

2 再編にあたって ～検討の基本となる4つのブロック～

生野区における小学校及び中学校の教育環境の抱える3つの大きな課題を解消するとともに、児童生徒や保護者のニーズに応え特色ある学校づくりを進め、学校教育を活性化し、よりよい教育を提供できる環境を整えるために「就学制度の改善について」及び「大阪市学校適正配置審議会*1答申（平成22年2月）」を踏まえた教育環境の再編を進めます。

その際、区内に28校ある市立小・中学校すべての教育環境の再編を一体的に進めることは学校活動への影響の大きさなどから非常に困難を伴います。また、保護者をはじめ地域住民のみなさんと丁寧に意見交換を重ねていくためにも、適宜、区内をいくつかのブロックに分割して順次検討を進めていくことが適切と考えます。

そこで、現在の校区など地域的なつながりに配慮しながら、将来的な校区のあり方を見越して勝山通りと今里筋を中心として区内を大きく次の「4つのブロック」に分け、ブロック単位で取組を進めていくこととします。

検討の基本となる4つのブロック

図1

